

住めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

市民と議会を結ぶ

夢・うつのみや

宇都宮市議会 自由民主党議員会

Vol.28

発行日：2016年1月18日
発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会
住所：〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
電話：028-632-2618
FAX：028-632-7140

今年、
市政120周年

さらなる飛躍 目指して



私たちが、
皆様の声を市政に反映させます。



ごあいさつ
自由民主党議員会
会長 中山勝二

自由民主党議員会会長の中山勝二でございます。私が会長をつとめる5年間には、国内外、そして本市でも様々な出来事がありました。世界に目を向けますと、紛争やテロ、独裁や言論統制、飢餓などにより、いまだに自由に健康な生活を送れない国が多くあります。国内におきましては、東日本大震災、そして東京電力福島第一原子力発電所事故、さらには各地で多くの自然災害が発生し、復興に向けた早急な対応が求められています。本市でも昨年9月の関東・東北豪雨災害による甚大な被害がありました。危機管理の重要性や地域コミュニティの大切さを再認識し、議会としても復旧に向け全力で取り組んでいるところです。また、我が国がかつて経験のない人口減少・少子高齢化が急速に進む中、本市におきましては、5年後の市民の幸せと100年後の都市の繁栄を掲げ、「ネットワーク型コンパクトシティ形成」、さらには、「交通未来都市の実現」に向けた取り組みが本格的に始動します。今年、市政120周年を迎える宇都宮市が今後さらに発展していくためには、行政だけでなく、市内事業所や団体、市民の声を積極的に取り入れ、多くの力を結集する事が重要です。わが会派は、議長・副議長を擁する市議会の最大会派として、責任を持って本市議会をリードしていく行動が期待されると思っています。そして、私たち17名は、皆様にとって身近で開かれた市議会となりますよと尽力してまいります。この「夢・うつのみや」が私たちと皆様を結ぶ一助となれば幸いです。皆様のご意見やご要望をお寄せいただきますようお願いいたします。ご挨拶いたします。

市民の声を市政に！！

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声を市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張っております。

ご意見・ご要望等は下記へ

電話：028-632-2618
FAX：028-632-7140

宇都宮市議会
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

平成31年度運行開始へ

ライトレール トランジット
Light Rail Transit **LRT**

宇都宮ライトレール株式会社 設立

◆芳賀・宇都宮LRTの沿線施設の状況

(宇都宮市提供)

宇都宮駅東公園プール
H25利用者数：約3万人

プレックスアリーナ宇都宮
観客席：約2,900席
H25利用者数：約12万人

マロニエプラザ
延床面積：8,548m²
建築面積：7,357m²

宇都宮テクノポリスセンター
面積：177.2%、計画人口：1万3千人
5,176人(H27.9)

宇都宮駅東口地区整備
面積7.3%

宇都宮工業団地
面積：304.1% 企業数：61社
従業員数：約5.2千人(H25.4)

宇都宮市が導入を検討している30m級車両(福井鉄道：FUKURAM)

芳賀町整備区間(約3km)

芳賀・高根沢工業団地
面積：475% 企業数：100社
従業員数：約2.2万人(H25.4)

道場宿緑地
うつのみや花火大会：約39万人
グリーンスタジアム

芳賀工業団地
収容人員：15,589人
H25栃木SC観客数：約11万人

清原工業団地
面積：387.6% 企業数：約39社
従業員数：約1万人(H25.4)

清原庭球場
H25利用者数：約3.6万人

清原体育館
H25利用者数：約10万人

清原球場
収容人員：3万人
H25利用者数：約12万人
プロ野球公式戦：約2万人

JR宇都宮駅
1日平均乗客数：35,769人/日
JR東日本データ(H26)

ベルモールSC
商業施設面積：50,400m²
延床面積：157,500m²
従業員数：約2千人
来客数：平日約2.5万人、休日約5万人

宇都宮大学工学部
2,446人(H26.5)
[教職員149人、工学部1,800人、博士課程497人]

宇都宮清陵高等学校
生徒数：706人(H27.5)

作新学院大学・女子短期大学部
1,348人(H27.5)
[教員72人、大学1,005人、短大71人]

宇都宮市の未来へ新たな一歩

資本金1億5千万円(出資割合：行政51%、民間49%)
 宇都宮市(40.8%)、芳賀町(10.2%)、宇都宮商工会議所、とちぎライトレール支援持株会(地元経済界により設立)、芳賀町商工会、関東自動車株式会社、東武鉄道株式会社、東野交通株式会社、株式会社足利銀行、株式会社栃木銀行が出資

シリーズ LRT 第7回

LRTの運営主体として、宇都宮ライトレール株式会社が、地元経済界や交通事業者の参画を得て、平成27年11月9日に正式に会社設立となり、本格的な事業実施に向けての検討が進むことになりました。

そして、事業実施の要となる常務取締役運輸企画部長(安全統括管理者)に、軌道運送の専門家であり、実務経験豊かな、元広島電鉄株式会社常務取締役の中尾正俊氏を招聘することができました。

また、LRTが通過する地域の地元説明会についても、事業実施について、概ね良い感触が得られているようです。過去には、本市東部地区の複数の連合自治会からの連名による、LRT事業早期実現を要望する陳情が議会で採択されており、その要望がやっと実を結んだかたちになりました。

市議会においては、1月にLRTの海外視察を実施したところであり、我が会派も5名が参加し、LRTを活かしたまちづくりの重要性・可能性を再認識しました。

12月定例会においては、LRT事業について多くの議員が一般質問で取り上げ、運営に対する考え方、今後の取組やスケジュール、市民福祉としての役割、西側への延伸、駅横断ルート、沿線住民の理解、車両のデザイン、信用乗車、路面の芝生化、東部地区のバスネットワーク、事業への市民参加など、様々な質問・答弁が交わされました。

今後とも、一般質問などで、積極的な議論が交わされることで、すばらしいLRTづくりに、

議会・執行部共々、一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

さて、今回議会でも話題になった、西側への延伸についてですが、これについては、多くの市民の皆様が望んでいる事と思います。JR宇都宮駅を横断し、市の中心部を通過し、なるべく西側へ長く延伸してもらうことが、わが会派の要望であります。

わが会派の櫻井政調会長の質問に対して、市長は、「西側への延伸については、早急に推進する必要があると考えている。このため、平成25年3月に策定した『東西基幹公共交通の実現に向けた基本方針』における西側の整備区間について検証しており、今後、西側においてまとまった需要が期待できる沿線の教育施設へのヒアリングを実施し、通学手段別の生徒数等を詳細に把握する予定である。さらに、沿線の教育施設や大規模事業所への意向調査の実施を考えており、これらの結果や、『県央広域都市圏生活行動実態調査』の結果を踏まえ、桜通り十字付近からのさらなる延伸の必要性を含めたLRTの整備区間について検討する。」と答弁しています。

西側も完成してこそ、本市の東西の交通機関の軸が成立し、市域全体が、交通網としてのLRTを実感することになります。

わが会派では、西側の一日でも早い運行実現へ向けても、東側の整備共々、取り組んでいきたいと思っています。



高井社長(宇都宮市副市長)中央、上野副社長(芳賀町副町長)右、中尾常務取締役運輸企画部長・安全統括管理者(左)
広島電鉄(株)は新会社への全面協力を表明



棕田広島電鉄社長(中央)、佐藤宇都宮市長(右)、上野芳賀町副町長(左)

優先整備区間のLRTの概要

営業キロ 約15キロ(複線)
 停留場数 19箇所(100%バリアフリー)
 低床式車両(LRV)
 1編成(3車体連接、全長約30m、定員155人[最大輸送力232人])
 軌道運送事業者(営業主体：上) 宇都宮ライトレール株式会社
 軌道整備事業者(整備主体：下) 宇都宮市、芳賀町
 概算事業費 約458億円(消費税は含まず)
 (宇都宮市域：約412億円、芳賀町域：約46億円)

第八回定例会一般質問(抜粋) 夢の実現できるLRT事業の整備推進を



櫻井啓一議員

官民連携による「宇都宮ライトレール株式会社」が設立された。LRT事業の具体的な取り組み、スケジューリングは。本市のLRT事業は全国から注目されている。夢の実現できる見解を。

佐藤市長 来年早期に軌道事業の特許取得に必要な「軌道運送高度化実施計画」を策定、

都市計画決定に向けた手続きを進め、平成31年度の運行開始を目指す。JR駅西側への延伸についても早急に事業を推進。全国に誇れるLRTを整備し、本市の新たな魅力の一つとして発信していきたい。

宮産米の消費拡大 ほか JR宇都宮駅東口地区整備事業について 本市職員の人材育成と処遇改善について 関東・東北豪雨災害の検証と今後の対策、GIS(地理情報システム)の活用について

第八回定例会一般質問(抜粋) 「子育て世代包括支援センター」の整備を



金崎美美子議員

国は「子育て世代包括支援センター」を重点施策に位置付け、各自治体に整備を呼び掛けている。積極的に整備すべきと考えるが、市長の考えは。

佐藤市長 家庭における養育力の低下が懸念されており、妊娠・出産・子育てに不安や悩みを抱える家庭への切れ目

のない支援の充実が大変重要。関係機関との情報共有の在り方や効果的な実施体制など、本市の実情に応じたセンターの在り方について検討していく。

その他の質問項目 市長の政治姿勢について 災害発生時における福祉避難所の設置 再生可能エネルギーの利活用の推進

第八回定例会一般質問(抜粋) 乳がん検診への超音波検査の導入を



山崎昌子議員

「健康寿命の延伸」について、宇都宮市では、女性のがんによる死亡率が全国平均を上回っており、女性の検診率向上が重要。乳がん検診率向上と早期発見を推進するため、マンモグラフィ検査とともに、妊娠中でも検査可能な超音波検査の併用が必要と考えるが。

佐藤市長 本市では、「健康寿命の延伸」を基本目標に、社会全体で健康を支え、守る環境づくりを推進している。乳がん検診では、早期発見、早期治療につなげるため、市民の皆様が検診を受診していただくことが重要。現在国が推奨しているマンモグラフィ検査と触診の実施とともに、超音波検査については国の動向を注視していく。

その他の質問項目 市長の政治姿勢について ・LRTの市民参加推進 子ども子育て支援について 児童虐待防止対策 児童相談所の設置 国際観光都市に向けた食文化の環境づくりについて 市ホームページの充実について 生涯学習事業「宮の朝活」講座の成果と今後の展開について

第八回定例会一般質問(抜粋) 関東・東北豪雨に伴う幕田地域への復旧支援を



角田充由議員

関東・東北豪雨により、幕田地域では淀橋下流の河川が決壊、農作物等に大きな被害をもたらした。農業者は大きな不安を抱えている。「営農再開」に向けた市の取り組みを。

佐藤市長 幕田地域は収穫を目前に控えた水稲6・8ヘクタールが収穫不能となったほ

か、農業生産基盤の被害も3・4ヘクタールに及び、大きな被害を受けた地域の1つ。来作分の苗購入費の全額支援、農地・用排水路等の復旧工事など、全力を挙げて産地力の回復を図っていく。

1ク地区の交通渋滞 福祉政策について 介護離職を減らしていくための取り組み 高齢者の生活困窮者への対応 在宅サービスの推進 教育現場における福祉教育の取り組み 徘徊による事故の増加 医療政策について 在宅医療 救急医療支援 システム 医療機関情報システム AEDの設置

第八回定例会一般質問(抜粋) 市民とともに祝える120周年行事を



塚原毅繁議員

宇都宮市は平成28年4月1日に市制120周年という節目を迎える。市民が本市の歩みを振り返ることは、これからのまちづくりを考えていくうえでも重要であり、市民とともに祝うことのできる手法を検討すべき。

佐藤市長 これからの50年、100年先の将来につながる

宇都宮市の姿に思いを寄せ、市民に本市の魅力の再認識や再発見をしていただくための、またとない機会。これまで本市の魅力を引き上げてきた、本市が誇るイベントや事業を活用し、記念事業を実施していく。

その他の質問項目 市長の政治姿勢について 中心市街地活性化における取り組みの進捗状況と今

後の方向性 地域内交通などの生活交通確保の取り組み 今後の宇都宮市の在り方 大谷地域の活性化について ごみの減量化・資源化について 鳥獣被害の対策強化について 災害時における支援体制について 小中学校におけるICT教育の充実について

市民の声

市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。下記にその一部をご紹介します。

- ・「人口減少」が現在、大きな課題となっている。私の周りを見ても独身の人が多いが、佐野市や結城市の私の知り合いには、行政の後押しを受けて、ボランティアで仲人活動をしている人がいる。宇都宮市でもこうした活動を支援する方法を考えてほしい。 68歳 男性 対応 少子高齢化対策は、宇都宮市の未来を左右する大きな課題であり、今後もあらゆる機会を捉えて市政に反映させてまいります。
- ・老人福祉だけでなく、子育て支援にも力をいれてほしい。 74歳 男性
- ・超高齢化社会を迎え、車に乗れないお年寄りが増えている。お年寄りや高校生など車社会から取り残されている方々のために、LRTや地域交通をはじめ、公共交通機関の充実を図っていただきたい。 70代 女性
- ・LRTは駅東地区からということですが、駅西地区への延伸を早く実現して、多くの市民が便利さを実感できるようにしてほしい。 30代 女性

今後とも、多くのご意見・ご要望をお寄せください。

市議会

第6回定例会の結果報告

宇都宮市議会は11月2日から12月17日までの21日間の会期で平成27年第6回定例会を開き、平成27年度一般会計補正予算案など、市執行部から提出された5議案、議員提出議案2件を原案通り可決しました。

- 宇都宮市固定資産評価審査委員会委員の選任について(2件)
平成27年度宇都宮市一般会計補正予算
(関東・東北豪雨災害に伴う災害復旧費など、8億7,935万円)
平成27年度宇都宮市国民健康保険特別会計補正予算
平成27年度宇都宮市介護保険特別会計補正予算
平成27年度宇都宮市後期高齢者医療特別会計補正予算
平成27年度宇都宮市競輪特別会計補正予算
宇都宮市個人番号の利用に関する条例の制定
宇都宮市議会議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正
宇都宮市税条例等の一部を改正する条例の一部改正
宇都宮市都市計画税条例の一部改正
宇都宮市支所及び出張所設置条例等の一部改正
宇都宮市国民健康保険税条例の一部改正
宇都宮市勤労者福祉施設条例の廃止
宇都宮市集落農事集会所条例の一部改正
指定管理者の指定について(中央地域コミュニティセンター、東地域コミュニティセンター、西地域コミュニティセンター、築瀬地域コミュニティセンター、西原地域コミュニティセンター、昭和地域コミュニティセンター、錦地域コミュニティセンター、宮の原地域コミュニティセンター、峰地域コミュニティセンター、泉が丘地域コミュニティセンター、石井地域コミュニティセンター、御幸地域コミュニティセンター、城東地域コ

ミュニティセンター、陽東地域コミュニティセンター、御幸が原地域コミュニティセンター、富士見地域コミュニティセンター、明保地域コミュニティセンター、陽南地域コミュニティセンター及び陽南地区学習等供用施設、陽光地域コミュニティセンター及び陽光地区学習等供用施設、戸祭地域コミュニティセンター、宝木地域コミュニティセンター、泉が丘コミュニティセンター、宿郷コミュニティセンター、夜間休日救急診療所、バンパ市民広場、篠井農産加工所、河内農業構造改善センター、宮サイクルステーション、南図書館、宇都宮美術館及びうつのみや文化の森、うつのみや遺跡の広場、旧篠原家住宅)
工事請負契約の締結について(北清掃センター焼却施設解体工事)
訴えの提起について
市道路線の認定及び廃止について
議員提出議案
人権擁護委員候補者の推薦の諮問に対する答申について
森林吸収源対策に係る安定財源確保及び山村振興対策の推進を求める意見書

= 以上原案通り可決

陳情

森林吸収源対策に係る安定財源確保及び山村振興対策の推進を求める陳情 = 採択
問題に向き合う行政になるよう行政改革をして頂きたい陳情致します。 = 不採択
介護と仕事が両立程度に介護保険事業を見直して頂きたい、陳情致します。 = 不採択
「南図書館の管理体制の見直し、図書館の評価システムの構築、宇都宮市図書館協議会の設置に関する」陳情 = 不採択

ご意見・ご感想は身近な当会議員に!

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関する事等のご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。
※役職は当議員会の役職、名前の後の○数字は期数です。



顧問 鎌倉三郎 ⑪
かまくら さぶろう

大寛2丁目6-13
TEL.634-4705 FAX.639-6407



会長 中山勝二 ⑩
なかやま かつじ

江曾島町1027-2
TEL.658-3318 FAX.659-1993



副会長 金子和義 ⑤
かねこ かずよし

平塚町130-5
TEL.656-5640 FAX.656-2059



幹事長 渡辺道仁 ④
わたなべ みちひと

田野町595-47
TEL.652-7200 FAX.652-7200



熊本和夫 ④
くまもと かずお

松原2-7-39
TEL.623-9898 FAX.623-9898



会計監査 副総務会長 塚原毅繁 ④
つかはら たけしげ

築瀬町841
TEL.636-7485 FAX.636-7480



総務会長 五月女伸夫 ③
すいとめ のぶお

下岡本町4234
TEL.673-2072 FAX.673-8580



小林紀夫 ③
こばやし のりお

海道町143
TEL.661-5465 FAX.616-2021



政調会長 櫻井啓一 ③
さくらい けいいち

篠井町1577
TEL.669-2994 FAX.669-2546



広報局長 副幹事長 増淵一基 ②
ますぶち かずき

石井町2472-6
TEL.689-3719 FAX.664-4192



研修局長 副政調会長 馬上剛 ②
うまがみ こう

馬場通り3-1-10
TEL.635-3681 FAX.635-3682



会計監査 副広報局長 金崎芙美子 ①
かねさき ふみこ

東峰町3029-5-101
TEL.661-5207 FAX.635-4141



会計 副広報局長 山崎昌子 ①
やまざき まさこ

下荒針町3372-6
TEL.611-3050 FAX.611-3051



会計 副政調会長 篠崎圭一 ①
しのざき けいいち

雀宮町1-1
TEL.653-9898 FAX.653-9897



副総務会長 副研修局長 黒子英明 ①
くろこ ひであき

上小倉町388-1
TEL.674-4878 FAX.674-4878



副幹事長 副広報局長 内藤良弘 ①
ないとう よしひろ

宝木本町1140-84
TEL.666-7573 FAX.666-7603



副幹事長 副研修局長 角田充由 ①
かくた みつよし

西川田町489-18
TEL.684-0085 FAX.658-3244